

# 利用成果報告書

- 1 課題番号 R1-008
- 2 報告者 寺村 裕治 東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 iPS細胞由来神経幹細胞を用いた脳梗塞治療
- 5 使用装置名 FACS Aria II セルソーター
- 6 利用期間 令和 元年 9月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 マウスiPS細胞から分化誘導した神経幹細胞を抗体でラベル化し、セルソーティングを試みたところ、わずかながら細胞の分離が可能であった。
- 8 社会・経済への波及効果 単離できた神経幹細胞は、急性期の脳梗塞への治療が期待できる。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当なし
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当なし